平面計画評価表

項目	評価内容
安全性	各用途に応じた区画が管理扉などで形成されているか
	各用途に応じて動線が分離されているか
	職員室は、校庭などの見渡しがよく、校内各所へ円滑に移動できる配置となっているか
快適性	各室への移動の円滑性は確保されているか
	車いす利用のほか、オストメイト対応設備やユニバーサルシートの設置を考慮したトイレを各階に設置しているか
	昇降口などの床の段差は解消されているか
学習環境	教室内への採光，通風等を配慮した配置となっているか
	教室（普通数室、少人数教室)、特別教室、管理諸室毎等にまとまりが形成されているか
	各フロアにおける諸室の近接性や離隔性等の必要な関連性は確保できているか
地区交流活動	地域開放を想定する特別教室等は学校エリアを通過せず、地区交流センターエリアから円滑にアクセスできる配置となっているか
	多目的ホール（交流スペース） は学校と地域の交流が安全で円滑にできる配置となっているか
周辺環境	音のでる諸室は、近隣への影響を考慮した配置となっているか
	施設からの視線など、近隣へのプライバシーを考慮した諸室配置となっているか
自然環境	日射などの自然の負荷に配慮した諸室配置となっているか
経済性	学校としての必要機能を備えたうえで、共有化などにより省スペース化を図った計画となっているか
可変性	スケルトンインフィル等の工法により、将来の学級数の変動や学習内容・学習形態・用途等の変化に柔軟に対応可能な計画となっているか
	将来の児童数に応じて教室等を再構成し、学校の必要諸室への転用や他用途への転用を考慮した諸室配置となっているか
	学年間でクラス数が異なる場合にも、学年ごとのまとまりが保てる配置となっているか